

7 令和2年度 当初予算 主な事業の一覧

「選ばれるまち」の未来を描く

1、「守り、育て、生かし、つなぐ」まちづくり

○ は令和2年度新規事業

【①歴史・文化を感じるまちへ】

	所管	事業名	予算額 (千円)	財源内訳			
				国・県支出金	市債	その他	一般財源
1	地 域 振 興	文化行政のあり方検討事業費 文化行政のあり方検討事業費(継続費)	2,326				2,326
2	観 光 文 化	茶の湯文化振興費	3,439			1,000	2,439
3	まちづくり文化財	松江城愛護活動支援事業費	800				800
4	まちづくり文化財	国宝松江城天守耐震対策事業費 国宝松江城天守防災施設等整備事業費 国宝松江城天守防災施設等整備事業費(継続費)	34,870	18,413	8,200		8,257
5	観 光 文 化	国際文化観光都市・松江・森の演劇祭事業費	15,000			13,000	2,000

【②スポーツによる健康で明るく豊かなまちへ】

6	健 康 推 進	「健康都市まつえ」宣言10周年記念事業費	1,870				1,870
7	ス ポ ー ツ 公 園 緑 地	松江総合運動公園再整備事業費	491,715	234,464	234,200	4,800	18,251

【③松江らしい子育ての推進】

8	子 育 て 政 策	子育てAIコンシェルジュ事業費	4,654	2,327			2,327
9	子 育 て 支 援	第3子以降保育料等無償化事業(市基準)	22,333	9,890			12,443
10	生 涯 学 習	児童クラブ運営委託費 児童クラブ運営補助金 児童クラブ巡回指導員配置事業費	598,278	334,025		115,237	149,016
11	子 育 て 政 策	保育所施設整備事業費補助金(交付金事業)	266,388	226,326	32,000		8,062
12	子 育 て 支 援	産前・産後ケア推進事業費	1,877	820		120	937
13	子 育 て 支 援	子ども医療費助成	838,362	379,617		37,801	420,944

【④松江らしい教育の推進】

14	学 校 教 育	「夢☆未来」学力育成推進事業費	31,758			25,000	6,758
15	学 校 教 育	ICT活用教育推進事業費	286,649	80,550		2,825	203,274
16	教 育 総 務 他	玉湯統合小学校・幼稚園・児童クラブ整備事業費	2,825,033	530,081	1,753,600	388,519	152,833
17	女 子 高	女子高魅力化事業費	5,038		3,900		1,138

【⑤地域で支える福祉のまちへ】

18	生 活 福 祉	社会福祉施設等施設整備費補助金	537,669	358,446	143,300		35,923
19	障 が い 者 福 祉	失語症者向け意思疎通支援者養成事業費	3,570	1,210			2,360
20	健 康 推 進	AYA世代へのがん対策事業費	2,970				2,970
21	介 護 保 険 他	孤立対策事業	2,017	2,017			

2、松江の魅力国内外へ伝える

【①新たな観光振興へ】

	所管	事業名	予算額 (千円)	財源内訳			
				国・県支出金	市債	その他	一般財源
22	観 光 文 化	全国椿サミット開催事業費	6,915				6,915
23	観 光 文 化 他	松江城天守国宝指定5周年記念事業費	92,666	34,331		29,611	28,724
24	国 際 観 光 他	2020インバウンド強化事業費 インバウンド受入環境整備事業費	11,832	3,280	2,600		5,952
25	観 光 文 化 施 設	山陰まんなかインバウンド推進プロジェクト事業費	91,744	45,872	7,800		38,072

【②新しい力による産業振興】

26	農 政	松江スマート農業推進事業費	1,250				1,250
27	農 林 基 盤 整 備 全	森林環境譲与税関連事業費	52,291			1,913	50,378
28	水 産 振 興	鹿島水産加工団地整備費	14,704			14,704	
29	水 産 振 興	漁港・港湾整備事業費	314,773	149,775	127,800		37,198
30	定住企業立地推進	テレワーク・デイズMATSUE事業費	7,550	2,750		1,000	3,800

3、中海・宍道湖・大山圏域の更なる連携

	所管	事業名	予算額 (千円)	財源内訳			
				国・県支出金	市債	その他	一般財源
31	政 策 企 画 他	中海・宍道湖・大山圏域市長会事業負担金	39,298	5,464			33,834
32	地 域 振 興	ジオパーク推進事業費	19,868			10,158	9,710
33	定住企業立地推進	関係人口創出事業費	12,667	6,124			6,543

4、安心・安全なまちづくり

【①災害に備えるまちづくり】

	所管	事業名	予算額 (千円)	財源内訳			
				国・県支出金	市債	その他	一般財源
34	情 報 政 策 全	住民告知システム整備事業費	41,518			9,408	32,110
35	防 災 安 全	防災対策関連事業	8,004			20	7,984
36	農 林 基 盤	農業用ため池改良事業費	147,500	144,945	2,100	112	343
37	道 路 河 川	道路・河川整備事業	2,920,967	1,003,522	1,568,200	110,916	238,329
38	消 防 総 務	北部分署整備事業費	378,565		378,500		65

【②未来へつなぐ環境整備】

39	観 光 文 化	公共空間利用促進調査費	1,000				1,000
40	道 路	街路樹適正化事業費	10,000				10,000
41	公 園 緑 地 路	子どもたちが遊びたくなる公園づくり事業費 子どもたちを守る交通安全対策事業費	209,821	64,350	56,300		89,171
42	都 市 政 策	まちのRe-project事業費	18,471	9,168			9,303
43	大橋川治水事業推進	白湯地区都市構造再編集中支援事業費 水辺の利活用促進事業費	16,409	7,500	3,600	1,300	4,009

【③時代にあった行政サービスの構築】

44	環 境 政 策	食品ロス削減推進事業費	1,146				1,146
45	政 策 企 画 民	社会保障・税番号制度事業費	160,033	159,455		278	300
46	新 庁 舎 整 備 室	新庁舎整備事業費	449,423		282,900	166,523	

令和2年度 一般会計当初予算 主な事業の概要

「選ばれるまち」の未来を描く

1、「守り、育て、生かし、つなぐ」まちづくり

【①歴史・文化を感じるまちへ】

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(1) 文化行政のあり方検討事業費 文化行政のあり方検討事業費 (継続費)	2,326	○ これからの松江のまちづくりや観光施策などの土台となる、松江の歴史・伝統・文化を深掘りし、実施計画及び条例策定に向け議論を行う。 【事業期間】 R元～R2 【事業費】 6,612千円 (R元：4,286千円、R2：2,326千円) 【事業内容】 ・有識者による外部委員会開催 ・先進地視察 (シンポジウム参加) ・条例及び実施計画策定	地域振興
(2) 茶の湯文化振興費	3,439 (基金繰入金) 1,000	○ 茶の湯文化の理解、振興のため、「松江藩ちやのゆの学校」、「松江城大茶会」等を実施する。 ■各事業の概要 【松江藩ちやのゆの学校実施事業】 茶道未経験者・子どもを対象にした出前講座「松江藩ちやのゆの学校」を実施する。 【松江城大茶会開催支援事業】 例年の秋開催から今年は6月6日(土)・7日(日)の開催となった日本三大茶会の一つ「松江城大茶会」の開催支援を行い、「茶の湯のまち・松江」を市内外に発信する。 【茶の湯の日PR事業】 「松江市茶の湯条例(H31.4.1制定)」で公式に位置付けた「茶の湯の日(4.24)」について、ポスター、のぼり等を茶の湯関連施設・店舗に配布・設置しPRする。	観光文化
(3) 松江城愛護活動支援事業費 (文化財保護振興費) 新規	800	○ 松江城愛護組織の立ち上げを行う。併せて、愛護組織の運営及び活動に対して補助を行う。 【松江城愛護組織の概要】 事務局：松江市 概要：松江城を将来に亘って保存・継承していくための各種事業(清掃活動、学習会、イベント等)を担う市民団体。 事業費：1,300千円(会費500千円、松江市補助800千円) 事業内容 ・松江城の日(7/8)の制定およびPR活動 ・清掃活動(7月、12月) ・松江城周辺賑わいづくり ・国宝城郭交流 ・会員の募集 ・関連団体のネットワーク構築	まちづくり 文化財

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(4) 国宝松江城天守耐震対策事業費 (国宝松江城天守整備費) 国宝松江城天守防災施設等整備事業費 国宝松江城天守防災施設等整備事業費(継続費) 新規	34,870 (国庫支出金) 13,810 (県支出金) 4,603 (市債) 8,200	○ 震災時の登閣者の安全確保と避難経路保持のため、附櫓内部石垣の安全対策工事を実施する。また、近年の歴史的建造物の火災を受け、天守の防災施設の更新を見据え整備基本計画を策定する。 ■各事業の概要 【附櫓内部石垣安全対策】事業費 28,935千円 ・附櫓内部石垣安全対策実施設計・工事 ・天守台石垣レーザ測量 ほか 【国宝松江城天守防災施設等整備事業(整備基本計画策定)】 ・総事業費 11,820千円 R2 5,935千円 R3 5,885千円 ・整備検討委員会の開催(有識者による整備内容検討) ・整備基本計画策定業務委託 ◇全体計画 令和2～3年度 整備基本計画策定 令和4年度 実施設計・発掘調査・整備工事一部着手 令和5～6年度 設計監理・整備工事	まちづくり 文 化 財
(5) 国際文化観光都市・松江・森の演劇祭事業費 (芸術文化振興事業費)	15,000 (基金繰入金) 13,000	○ 第7回「松江・森の演劇祭」の開催について補助を行う。 日 程 令和2年10月31日(土)～11月3日(火) 場 所 しいの実シアター、平原会館、かやぶき交流館他 交付先 森の演劇祭実行委員会 規 模 5か国9劇団 事業費 35,867千円(内松江市補助15,000千円)	観 光 文 化

【②スポーツによる健康で明るく豊かなまちへ】

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(6) 「健康都市まつえ」宣言10周年記念事業費 新規	1,870	○ H22.4に制定した「健康都市まつえ」宣言から10周年の節目を迎え、「健康都市まつえ」の更なる推進を図る。 市民の健康づくりを進める新たな視点として、スポーツと健康づくりを結びつけ、市民、地域、事業所が一体となって全世代の健康づくりを推進する。 【事業内容】 「健康福祉フェスティバル」「市民体力測定会」「レクリエーションスポーツフェスティバル」「ボランティアフェスティバル」の同時開催にあわせて、10周年記念事業イベントを行い、幅広い世代に向けての意識啓発を行う。 ・開催日：6/7(日) (予定) ・会場：総合体育館 (予定)	健康推進
(7) 松江総合運動公園再整備事業費	491,715 (国庫支出金) 234,464 (諸収入) 4,800 (市債) 234,200	○ 昭和50年代に整備してから40年近く経過し、老朽化が進む松江総合運動公園について、松江市の屋外スポーツの拠点施設として利便性を高め、また、市民の健康づくりや交流の場として利用促進を図るため、再整備を行う。 特に市営陸上競技場については、令和3年4月12日に(公財)日本陸上競技連盟の第2種公認期間が満了するため、公認更新のために必要な走路等の改修工事を行う。 【R2主な事業内容】 (体育施設) 437,915千円 ・市営陸上競技場走路等改修工事 ・市営陸上競技場メインスタンドトイレ洋式化工事設計、改修工事 ・市営野球場トイレ洋式化工事 ・市営野球場スコアボード改修工事設計 ・市営庭球場照明操作盤更新設計、工事 (公園施設) 53,800千円 ・公衆トイレバリアフリー化測量設計、工事 ・多目的広場の常設駐車場化工事設計、工事	スポーツ 公園緑地

【③松江らしい子育ての推進】

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(8) 子育てAIコンシェルジュ事業費 (仕事と家庭の両立支援事業費) 新規	4,654 (国庫支出金) 2,327	○ 子育て世代に幅広く普及しているソーシャルメディアであるLINEを用いて、24時間いつでも子育てに関する疑問や悩みを相談できる環境を整える。 令和2年度でシステムを構築し、令和3年度より本格リリース予定。	子育て策 市政

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(9) 第3子以降保育料等無償化事業 (市基準) (私立保育所運営費、一般管理費、私立幼稚園施設型給付費)	22,333 (県支出金) 9,890	○ 第3子以降の保育料軽減 (0～2歳児クラス) について年齢上限を撤廃し、保育料を無償化する (副食費含む)。 ※ただし、3歳児クラス以上は幼児教育・保育無償化により令和元年10月から保育料は無償化している。 【第3子の範囲】 これまで 小学6年生以下の第3子以降の子ども ↓ R2.9～ 年齢にかかわらず第3子以降の子ども 保育料無償化拡充分 (保育料歳入の減) ・ ・ ・ 9,700千円 (R2.9～：7ヶ月分) 対象：50人 あわせて、第3子以降の副食費 (3～5歳児クラス) についても同様に年齢上限を撤廃し、無償とする。 ※上記と同様に3歳児クラス以上の保育料は無償化している。 継続分 ・ ・ ・ 19,694千円 拡充分 ・ ・ ・ 2,639千円 (R2.9～：7ヶ月分) 対象：92人 時期：令和2年9月～	子育て支援
(10) 児童クラブ運営委託費、児童クラブ運営補助金、児童クラブ巡回指導員配置事業費 (放課後児童健全育成事業費) 新規	598,278 (国庫支出金) 167,647 (県支出金) 166,378 (使用料) 115,237	○ 公設、民設の児童クラブについて、児童クラブの増室と減免支援を行う。また、児童クラブの質の向上と運営上の困りごとの解消を図るため、巡回指導員を配置する。 【公設クラブ】 (拡充) 城北児童クラブ1室 (定員10名) の増室を行う。 7,304千円 【民設クラブ】 (新規) 新たに使用料の減免支援を行う。 4,997千円 (補助上限額：1,600円～6,400円、対象者：所得税非課税世帯など) 【巡回指導員の配置】 (新規) 2,538千円 児童への対応について専門的アドバイスのできる有資格者 (教員、保育士等O B) 1名を配置 その他の事業費は通常運営にかかる指定管理料、運営費補助	生涯学習
(11) 保育所施設整備事業費補助金 (交付金事業) (待機児童解消保育所整備事業費補助金)	266,388 (国庫支出金) 226,326 (市債) 32,000	○ 保育所等の待機児童解消、ならびに児童の安心安全な環境整備を促進するため、私立保育所等の整備事業に対して補助する。 【補助率】 国2/3、市1/12 (定員増を伴うもの) 【補助施設】 3施設 (創設1ヶ所、増改築1ヶ所、大規模修繕1ヶ所) 【定員増数】 37名 (0～2歳：34人、3～5歳：3人)	子育て政策
(12) 産前・産後ケア推進事業費 (乳幼児健診事業費)	1,877 (国庫支出金) 820 (諸収入) 120	○ 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を実施するため、妊娠期支援、産後ケア、多胎妊産婦支援を実施する。 【事業内容】 ・ 妊娠期支援 (プレパパ・プレママ教室) 沐浴やおむつ交換など育児体験、妊娠中の過ごし方についての話など ・ 産後ケア 対象：産後4月未満の母親と乳児で保健指導が必要と認められる者等 内容：保健・育児指導、療養上の世話など心身のケアや育児サポート ・ 多胎妊産婦支援 多胎妊産婦への相談支援事業の検討を行うため、先進地視察を行う。	子育て支援

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(1 3) 子ども医療費助成	838,362 (国庫支出金) 200,591 (県支出金) 179,026 (諸収入) 37,801	○ 子育て世代の経済的支援の拡充を図るため、新たに中学1～3年生の入院医療費の医療費助成を行う。 【事業内容】 中学1～3年生の入院医療費助成【拡充】 ・対象者 中学1～3年生 ・内 容 入院に係る保険医療自己負担額のうち2,000円を超えるものを助成 ・時 期 令和3年1月～	子 育 て 援 助

【④松江らしい教育の推進】

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(1 4) 「夢☆未来」学力育成推進事業費 (まっえ「子ども夢☆未来」プロジェクト事業費)	31,758 (基金繰入金) 25,000	○ 各校の教育力や教師の授業力の向上のため、学力向上支援員・学力向上支援講師の配置により、学習基盤づくりを推進し、児童生徒の「確かな学力」を育成する。 【主な取組】 学力向上のための人員配置等 ・学力向上指導講師 ……1名 ・学力向上支援員 ……5名 授業補助や補充学習のサポート等を行う。 ・学力向上支援講師 ……7名 若手育成のための示範授業や授業補佐等を行う。	学 校 教 育
(1 5) I C T活用教育推進事業費	286,649 (国庫支出金) 80,550 (基金繰入金) 2,825	○ 情報活用教育を推進するため、全ての市立小・中・義務教育学校において、R2年度に電子黒板及びタブレット端末を整備する。 (校内LANの整備に係る予算を2月補正に別途計上) 【整備内容】 ・電子黒板 普通教室（小学校3年以上及び中学校の全クラス） 特別支援学級の教室、理科室 ・・・R2はあわせて620台整備 ・タブレット 教員用、児童生徒用 ＊R5までに1人1台を配備する国の計画に基づき順次整備 ・・・R2は、あわせて5,870台整備 <参考>市内児童生徒数 15,519人 (R元. 5. 1現在)	学 校 教 育

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(1 6) 玉湯統合小学校・幼稚園・児童クラブ整備事業費 (玉湯小学校校舎改築事業費、(仮称)玉湯統合小学校校舎改築事業費(継続費)、(仮称)玉湯統合小学校屋内運動場改築事業費(継続費)、(仮称)玉湯統合小学校整備事業費、(仮称)玉湯統合幼稚園改築事業費(継続費)、(仮称)玉湯統合幼稚園改築事業費、児童クラブ施設整備事業費(継続費))	2,825,033 (国庫支出金) 513,678 (県支出金) 16,403 (市債) 1,753,600 (諸収入) 388,519	○ 玉湯統合小学校・幼稚園及び児童クラブを整備する。 令和3年4月開校(園)予定。 【事業概要】 ①小学校 …玉湯小と大谷小を統合し移転改築。 ②幼稚園 …玉湯幼稚園と大谷幼稚園を統合し移転改築。 ③児童クラブ…2カ所に分かれている玉湯児童クラブを新幼稚園の2階に移転改築。 ※校舎・園舎は木構造とし、松江市産材及び島根県産材の地域材を活用する(地産地消)。 【事業内容】 小学校校舎・屋体、幼稚園、児童クラブ建築工事、外構整備等 【事業費】 R2年度計：2,825,033千円(内継続費分：2,403,148千円)	教育総務 学校管理 子育て 政策 生涯学習
(1 7) 女子高魅力化事業費 (女子高魅力化推進事業費) 新規	5,038 (市債) 3,900	○ 中・四国地方唯一の公立女子高として、地域に住み、活躍する女性リーダーの人材を育成するために学科再編等による魅力化事業を推進する。 【事業内容】 ・普通科の再編による選択科目の増加、及び国際コミュニケーション科の新設に対応するための、教室の改修に係る設計費等 4,860千円 ・県外学生の受入増のための説明会への参加 178千円 ◆普通科再編 <2年次から進路希望に合わせコース選択> ・4年制大学等への進学を目指す「総合進学コース」 ・資格取得・技能習得等のため進学又は就職を目指す「キャリアデザインコース」 <2年次から進路希望に合わせエリア(分野)選択> 「福祉・医療」「観光・ビジネス」「保育・教育」「家政・栄養」	女子高

【⑤地域で支える福祉のまちへ】

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(1 8) 社会福祉施設等施設整備費補助金(中核市関連事業) (環境整備事業費)	537,669 (国庫支出金) 358,446 (市債) 143,300	○ 社会福祉法人等が行う、要保護者の入所を目的とした救護施設の整備に要する費用の一部を補助する。 【補助率】 国2/3、市1/3 【補助施設】 1施設(新築移転)	生活福祉
(1 9) 失語症者向け意思疎通支援者養成事業費(中核市関連事業) (地域生活支援事業費) 新規	3,570 (国庫支出金) 1,210	○ 失語症者向け意思疎通支援者を養成し、失語症者のコミュニケーションを支援することで孤立を防ぐとともに、自立した社会生活に向けた支援を行う。 【事業内容】 ・失語症者向け意思疎通支援者養成講座を実施する。 定員：10人 時間数：延40時間(全8日間) 講座内容：失語症概論、コミュニケーション支援実習、身体介助実習、外出同行支援実習ほか	障がい者福祉

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(2 0) A Y A 世代への がん対策事業費 新規	2,970	○ AYA世代（15～39歳の年代）と呼ばれる若年層へのがん対策を実施する。 【事業内容】 県内AYA世代のがん患者のうち、8割が女性、子宮頸がんが5割を占めていることから、子宮がん検診の受診勧奨と受診しやすい体制づくりを一層進めるため、受診費用（自己負担金）の軽減を行う。（本事業により400人の受診者増を見込む。） 【対象者】 20～39歳 女性 【実施時期】 6～3月	健康推進
(2 1) 孤立対策事業 （通いの場支援 事業費） 【介護特会】 新規	2,017	○ 第5次地域福祉計画・地域活動計画（令和2年度～令和6年度）の推進を図るため、地域福祉の根幹である、全ての世代・全ての人を対象にした「孤立防止」につながる事業を実施する。 【通いの場支援事業費】（新規） 介護特会：事業費 2,017千円 65歳以上世代による地域活動・自主グループ活動等の通いの場の活性化を支援する「シニアイベント応援交付金（補助金）」制度を創設し、活動の周知やメンバーを増やすために開催するイベントに対して支援する（通常の活動は対象外）。 （目 的） 65歳以上前期高齢者の参加、活動する場を確保することで社会参加を習慣づける。 （補助額）20千円（年2回まで） （利用条件） 月1回以上の活動があり、イベントに市保健師を派遣できる など <u>計画に掲げた「孤立防止」に関連する事業</u> ・地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業費 事業費 44,000千円 地域の様々な相談を「ふくしなんでも相談所」で受けとめ、多機関と協働して困りごとを抱えるあらゆる対象者に対応する。4月からは包括連携協定を締結した株イオンの店舗内に「ふくしなんでも相談所」を定期的に開設するとともに、社会福祉法人の協力を得て「ふくしなんでも相談所サテライト」を順次開設する。 ・高齢者クラブ助成 事業費 15,417千円 高齢者クラブの社会奉仕活動・スポーツ活動・教養活動を助成し、高齢者の健康と豊かな生きがいづくりを促進する。 ・要配慮者支援推進事業費 事業費 12,297千円 要配慮者への日常的な見守り活動や、災害時対応を行う「要配慮者支援組織」の設立及び運営にかかる費用を助成する。 ・社会貢献型成年後見人養成事業費 事業費 1,988千円 高齢者等の人権が守られ安心して生活できる社会を目指し、成年後見制度を適切に利用できるよう成年後見人の養成を行う。 ・失語症者向け意思疎通支援者養成事業費(再掲) 事業費 3,570千円 ・産前・産後ケア推進事業費（再掲） 事業費 1,877千円 ・青少年居場所事業費 事業費 6,000千円 NPO法人が、困難を有する青少年の自立につなげるために行っている居場所の提供や就労支援事業について、事業費補助を行う。	介護保険 福祉総務 障がい者 福祉 子育て 支援 青少年 支援センター

(国庫支出金)
2,017

2、松江の魅力国内外へ伝える

【①新たな観光振興へ】

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(2 2) 全国椿サミット 開催事業費 (観光イベント 事業費)	6,915	○ 「国際文化観光都市指定70周年記念事業」として令和3年3月に「第31回 全国椿サミット」を開催する。 【開催日程】 ・ 令和3年3月中旬 【開催内容】 総事業費：11,565千円 (内松江市補助6,915千円) ・ 松江大会開催 (事例発表、基調講演、交流会) ・ 関連イベント (お茶席、椿苗無料配布、グッズ販売) ・ 全国椿サミット協議会理事会・総会の開催	観光文化
(2 3) 松江城天守国宝 指定5周年記念 事業費 (松江城天守国 宝指定5周年記 念事業費、国宝 松江城調査研究 事業費、松江歴 史館事業費) 新規	92,666 (国庫支出金) 34,331 (基金繰入金) 21,000 (諸収入) 8,611	○ 松江城天守の国宝指定5周年記念として、観光振興部、歴史まちづくり部 が連携し、「日本の美 国宝松江城 体感プロジェクト」をはじめとする 様々な事業を展開することで、松江城および城下町松江の歴史的価値と 魅力を多様な角度から国内外に向け発信するとともに、誘客を促進す る。 ■主な事業 【日本の美 国宝松江城 体感プロジェクト】 事業費 60,000千円 (国費1/2：文化庁補助事業) 内 容 松江城を軸とした新たな文化プログラム ①新たな手法・演出により実施するコアプログラム ・ 国宝松江城 光の祭 (仮称) ・ 松江城スカイランタン 等 ②関連プロジェクト ・ 松江城怪談フェス ・ 古典日本髪によるまち歩きとファッションショー等 【松江城天守国宝指定5周年記念シンポジウム】 事業費 1,469千円 日 時 令和2年7月12日 (日) 会 場 島根県民会館中ホール (定員：576名) 内 容 1. 講演会 「松江城天守の建築的価値」 他2講演 2. フォーラム 「ふるさとの宝を世界の宝へ」 【松江歴史館国宝指定5周年記念展示事業】 事業費 12,942千円 (内、文化庁補助4,331千円) 展 示 春特別展「松江城大解剖-城郭そして城下町-」 秋企画展「NARITAKE 松江藩主松平斉貴(なりたけ) -北斗七星と鷹と西洋文化に魅せられた殿様-」 ■その他の事業 18,255千円 松江城天守国宝指定記録集発刊事業、松江水郷祭 (例年分) 小泉八雲生誕170周年・来松130周年事業 等	観光文化 史料編纂 歴史館

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(2 4) 2020インバウンド強化事業費 (インバウンド観光推進事業費) 新規 インバウンド受入環境整備事業費 新規	11,832 (国庫支出金) 3,280 (市債) 2,600	○ 外国人観光客の誘客強化及び受入環境充実のため、「2020インバウンド強化事業」として、国宝松江城天守5周年記念事業と連携した誘致事業、新市場開拓事業、受入環境整備等を実施する。 ■主な事業の概要 【国宝松江城天守5周年記念事業と連携した外国人観光客誘致事業】 観光庁・JNTO(日本政府観光局)が実施する「2020特別キャンペーン」に国宝指定5周年を迎える松江城が選定されたことから、5周年記念事業や侍・忍者に関する企画、城下町の文化、広島-松江間ワンコインバスを広く情報発信する。 【インバウンド新市場開拓事業】 近隣空港の新規路線就航を機に新たな市場の誘客対策を行う。 【インバウンド受入環境整備事業】 外国人観光客が快適に街歩きできる環境整備として、城山公園内3か所のWi-Fi整備、松江城周辺2か所等の公衆トイレの洋式化、松江駅から松江城周辺までの多言語案内看板整備等を実施する。	国際観光 観光文化 観光施設
(2 5) 山陰まんなかインバウンド推進プロジェクト事業費 地方創生	91,744 (国庫支出金) 45,872 (市債) 7,800	○ インバウンド観光の促進に向け、松江の歴史・文化・景観を活かした体験型コンテンツの開発と情報発信、ナイトタイムエコノミー(夜間の消費活動喚起)につながるライトアップなど夜の魅力向上に官民連携で取り組むモデルを構築する。 【事業期間】 H30～R2 【R2:主な事業内容】 ・日本の伝統芸能・神事 夜の神楽公演事業 1,000千円 ・夜の演出と魅力創出 玉造温泉 夜の魅力化事業(アート街灯設置) 17,444千円 水の都音楽祭事業 11,200千円 ・体験型コンテンツの開発・情報発信 忍者にまつわる調査研究 3,000千円 各地域の体験型プログラム事業 1,900千円 ゴーストバス運行事業 1,000千円 松江茶の湯事業 1,200千円	観光文化 観光施設

【②新しい力による産業振興】

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(2 6) 松江スマート農業推進事業費	1,250	○ 農業の省力化、高品質生産を可能にするAI, IoT等の先端技術の導入支援を行う。 ■ハウス内の温湿度等を計測し、ハウスの換気を自動制御するシステムの導入に係る支援 ・補助額 1,000千円 ■水田の各取水口にセンサーをつけ、栓の開閉状況が遠隔地で確認できるシステムの開発に係る支援 ・補助額 250千円	農 政

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(2 7) 森林環境譲与税 関連事業費 (森林管理運営 費、地域林業振 興費、森林整備 費、松江の林業 振興と豊かな森 づくり基金積立 金、地球温暖化 対策事業費)	52,291 (基金繰入金) 1,913	○ 林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を図るため、森林環境 譲与税を活用し、手を加えなければならない森林の整備及び木材の利活 用を推進する。 【財源：森林環境譲与税】 50,378千円 (R1年度23,707千円、約2.1倍) ※R1年度に積立てた基金と併せて事業に充当する。 【主な事業】 ・林業事業体の担い手確保、木材の搬出から利活用の促進、作業用 機械の整備等に対する支援 ・山林所有者から委託を受けた森林の整備や作業道等の路網整備 ・ペレットストーブ、薪ストーブ設置費用補助	農 林 基 盤 整 備 環 境 保 全
(2 8) 鹿島水産加工団 地整備費 新規	14,704 (基金繰入金) 14,704	○ 鹿島水産加工団地への業務用取水施設の移転新築及びアワビ等の陸上養 殖事業についての可能性調査を行う。 【事業内容・スケジュール】 R2年度 ・井戸掘削調査 (水量、水質、水温) - 取水施設用 (深さ12m)、陸上養殖事業用 (深さ50m) ・陸上養殖事業採算性調査 R3年度 ・取水設備工事	水 産 振 興
(2 9) 漁港・港湾整備 事業費 (港湾・漁港高度 利用推進事業費、 漁港施設管理費、 漁港機能保全事業 費、港湾施設管理 費、港湾施設長寿 命化対策事業費)	314,773 (国庫支出金) 13,000 (県支出金) 136,775 (市債) 127,800	○ 漁港・港湾の機能強化、長寿命化対策を行う。 <漁港> 285,773千円 ・防波堤嵩上・延長：野波 ・突堤新設：稲積 ・沖防波堤修繕等：野波、沖泊、本庄・馬渡 ・長寿命化計画策定：魚瀬、野波、野井、片江 <港湾> 29,000千円 ・防波堤修繕設計等：秋鹿北、惣津 ・長寿命化計画策定：秋鹿北、佐波、法田、笠浦、千酌	水 産 振 興
(3 0) テレワーク・デ イズMATSU E 事業費 (関係人口創出 事業費) 新規 地方創生	7,550 (国庫支出金) 2,750 (基金繰入金) 1,000	○ 都市部のIT企業等のテレワークの推進を図り、来松したIT企業との関係 性を強化し、企業誘致や人材誘致、地元企業等との事業連携につなげ る。 【事業内容】 松江の豊かな自然、歴史と文化等に囲まれた中で、心身共に健康に仕 事ができる環境を実感してもらうプログラムを作成する。 ■ コンソーシアムへの補助金 5,500千円 ・テレワーク受付用ウェブサイト開発経費 ・受入コーディネート費用 ・分析・研究費 ・セミナー等開催経費 ■ モニター招聘等 2,050千円	定 住 企 業 立 地 推 進

3、中海・宍道湖・大山圏域の更なる連携

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(3 1) 中海・宍道湖・大山圏域市長会 事業負担金 地方創生	39,298 (国庫支出金) 5,464	○ 圏域市長会構成市（松江、出雲、安来、米子、境港）の総合的・一体的な発展により地方創生を推進するため、圏域ビジョンや圏域版総合戦略に基づき、構成市が連携して事業を実施する。 【主な事業】 ・産業振興 …産学医工連携、山陰いいものマルシェ、インド・台湾との経済交流 ・観光振興 …三大都市圏PRプロジェクト、圏域インバウンド対策、クルーズ船寄航おもてなし ・環境保全 …自然環境学習、広報啓発 ・連携と協働…文化・スポーツ交流、移住・定住促進、新幹線整備促進	政策企画 商工企画 産業支援センター 観光文化 国際観光
(3 2) ジオパーク推進 事業費	19,868 (基金繰入金) 4,290 (諸収入) 5,868	○ 島根半島・宍道湖中海（国引き）ジオパーク推進協議会への負担金及び第11回日本ジオパーク全国大会島根半島・宍道湖中海大会開催経費。 【推進協議会運営事業】 より魅力的なジオパークとなるべく、周辺のジオパークとも連携を図りながら、活動の充実を図り、全国に向けて当エリアのPRを図っていく。 再認定の審査を見据えた計画的な取り組みを進めていく。 ・看板整備 ・ジオガイドの養成 ・ジオツアーの造成、実施 【全国大会実行委員会事業】 ・開催期間 10/25（日）～27日（火） ・主会場 くにびきメッセ ・開催概要 講演、パネルディスカッション、分科会、交流会 ・参加者 約1,000人	地域振興
(3 3) 関係人口創出事業費 地方創生	12,667 (国庫支出金) 6,124	○ 松江市出身者や関係者、ゆかりのある大学などとの縁づくりを通じ、それらのネットワークとの「関わりしろ」の提示や発掘により、多様な形でまちづくりに関わる関係者や機会を創出する。 【事業内容】 ・松江ファンクラブ事業 松江ファンクラブアプリ「ぎゅっと松江」による情報発信ファンミーティングを通じたファン同士のつながり作り ・関係人口創出・拡大事業 首都圏での関係人口の掘り起こしやマッチング、体験ツアーの実施 ・移住コンシェルジュの配置 首都圏でのUIターンフェア、相談会、地元企業とのマッチング ・首都圏大学との関係づくり事業	定住企業 立地推進

4、安心・安全なまちづくり

【①災害に備えるまちづくり】

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(3 4) 住民告知システム整備事業費	41,518 (基金繰入金) 9,408	○ 住民告知システム（屋内告知端末おしらせ君）の端末整備費等の補助を行う。 【松江市全域（鹿島町以外）】 - 事業費 端末整備費補助 2,400千円 ○ 鹿島町の防災行政無線のデジタル化移行に伴い、アナログ式戸別受信機を廃止する。 それに伴い、住民告知システム（屋内告知端末おしらせ君）の端末整備費等の補助を行う。 【鹿島町】 - 事業費 端末整備費補助 37,632千円 支所放送卓整備費補助 1,486千円	情報政策 防災安全
(3 5) 防災対策関連事業 (防災資機材整備事業費、防災訓練運営費、防災対策一般管理費)	8,004 (基金繰入金) 20	○ 近年激甚化している災害により全国で大きな被害が頻発している状況から、松江市の防災体制強化のため以下の事業に取り組む。 ①防災資機材整備事業費 6,302千円 災害による避難者への生活物資（食料・飲料）及び、防災資機材について、年次的に整備・備蓄を行う。 また指定避難所の看板を内閣府、総務省指定のものに取り替える。 ②防災士資格取得助成事業費 525千円 地域防災力の向上を図るため、自主防災組織の結成や、活性化の役割を担う者について、防災士の資格取得に係る経費の全額を補助する。 ③防災訓練運営費 250千円 防災意識向上を目指し、マイタイムラインの普及啓発、地域における防災行動力の向上のため地域と連携した防災訓練を実施する。 ④自主防災組織育成費 527千円 防災組織の指導、活動方針の決定機関である「松江市自主防災委員会」への補助を行い、活性化を図る。 ⑤地域防災力強化推進事業費 400千円 市内各支所・各公民館管内（地区災害対策本部）の地域防災活動に要する経費の一部を補助する。	防災安全
(3 6) 農業用ため池改良事業費 (土地改良事業)	147,500 (県支出金) 144,945 (市債) 2,100 (分担金) 105 (使用料) 7	○ ため池堤体決壊等のリスクから人命、財産を守るとともに農業用水の安定供給を確保するため、計画的に老朽ため池の改修及び廃止を行い、適切な維持管理を図る。 【事業内容】 ■県単ため池安全確保事業 改修 2池 3,500千円 ■長寿命化防災減債事業 改修 2池 7,000千円 廃止 10池 137,000千円	農林基盤 整備

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(3 9) 公共空間利用促進調査費 新規	1,000	○ 公共空間（水辺、公園等）を観光やイベント等に、年間を通じて利用できるよう現状や課題等を調査、研究する。 ■ 令和2年度実施事業 ・各関係団体との協議、調整 ・仕組みづくりに向けた調査 等	観光文化
(4 0) 街路樹適正化事業費 新規	10,000	○ 巨木化・老木化した街路樹による道路交通・市民生活への影響を防ぎ、維持管理コストを抑制していくため、H31年3月に策定した「松江市街路樹適正化計画」に基づき街路樹の適正化を行う。 【街路樹の状況】 市街地（旧市内） 高 木：約6千本 中低木：約9万7千本 計10万3千本 【R2事業内容】 街路樹撤去・処分 10,000千円	道路

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(4 1) 子どもたちが遊びたくなる公園づくり事業費 子どもたちを守る交通安全対策事業費 新規	209,821 (国庫支出金) 64,350 (市 債) 56,300	○ 子どもたちが安心・安全に生活できるまちづくりのため、公園環境整備、及び、交通安全対策を行う。 【事業内容】 ●子どもたちが遊びたくなる公園づくり事業 50,521千円 ・公園遊具早期修繕・撤去（拡充、12箇所他） ・公園遊具改修工事（所要分、2箇所） ・公園草刈り業務委託（拡充） ●子どもたちを守る交通安全対策事業 159,300千円 ・未就学児移動経路対策（新規、36箇所） 松江市対策箇所74箇所のうち、R2：61箇所実施 （R2年度当初予算：36箇所、R元年度2月補正：25箇所） ・歩道整備計画路線（継続、通学路4路線） ・通学路要望等対応（拡充）	公園緑地 道 路
(4 2) まちのRe-project事業費 地方創生	18,471 (国庫支出金) 9,168	○ まちなかの既存ストックの活用を促進し、若者が住み働きやすいまちを目指すため、遊休不動産の活用を面的に進め、活性化を目指す「エリアリノベーション」を展開する。 【事業の目標】 ・プレイヤーの発掘・育成 ・遊休不動産の需要（起業意欲のある若者）と供給（不動産オーナー）のマッチング 【R2事業内容】 ・遊休不動産実態調査…遊休不動産の見える化と掘り起こし（R1～2） ・「リノベーションスクール」の開催…遊休不動産活用と事業化のためのスキル習得とマッチングのための場（R2～3） ・松江市リノベーションまちづくりガイドラインの策定（R2～3） ※Re-project：リノベーション（再整備）、リストラクチャ（再構築）、リボーン（再生）を進めるプロジェクト	都市政策
(4 3) 白潟地区都市構造再編集集中支援事業費 （都市構造再編集集中支援事業費） 新規 水辺の利活用促進事業費 （大橋川周辺まちづくり検討事業費） 新規	16,409 (国庫支出金) 7,500 (市 債) 3,600 (基金繰入金) 1,300	○ JR松江駅から殿町にかけてのまちづくり施策として、「白潟地区」及び宍道湖・大橋川沿いの「水辺」の利活用・賑わいづくりのための整備・社会実験等を行い、歩きたくなる魅力的な中心市街地を創生する。 【R2事業内容】 （白潟地区） 15,109千円 ・大橋川改修に伴う電線類地中化基本設計 ・白潟地区計画区域修景事業費補助金 ・公共空間（歩道）における社会実験 （水辺利活用） 1,300千円 ・ミズベリング松江協議会補助金 ・公共空間（水辺）における社会実験用電源設置 【白潟地区都市再生整備計画】 ・計画期間：R2～6 ・総事業費：5.4億円 うち、国費2.7億円、市債2.3億円	大橋川治水 事業推進

【③時代にあった行政サービスの構築】

(単位：千円)

事業名	予算額 (特定財源)	事業の概要	所管
(4 4) 食品ロス削減推進事業費 新規	1,146	○ 食品ロスの削減の推進に関する法律（R1.10施行、消費者庁）に基づく「松江市食品ロス削減推進計画」の策定に向け、本市における食品ロス実態調査を行う。また、食品ロス削減推進施策展開に向け、官民協働のパートナーシップ会議を設立し、食べきり運動協力店登録制度を開始する。 【事業内容】 - 食品ロス実態調査 市内複数地区で家庭系もやせるごみの食品ロスの組成調査を実施する。 - 食品ロス削減パートナーシップ会議（仮称） 消費者、生産者、小売業者、飲食業者等の各団体へ呼びかけ、官民協働の会議を設立する。 - 食べきり運動協力店登録制度 市内飲食店の登録制度を創設し、食べ残し削減を推進する。	環境政策
(4 5) 社会保障・税番号制度事業費	160,033 (国庫支出金) 159,455 (手数料) 278	○ マイナンバーカードについて、令和2年度にマイナポイント事業の実施、保険証機能の付与などが予定されていることから、カードの発行増に対応するための体制を整備する。 ①申請受付、交付専用窓口 体制：職員13名 場所：現市民課証明窓口 事業費：153,786千円 ②マイナンバーカードID設定コーナー設置 体制：職員2名 場所：現市民課証明窓口付近 事業費：6,247千円	政策企画 市民
(4 6) 新庁舎整備事業費 （新庁舎整備事業費、新庁舎基本設計・実施設計事業費（継続費）、新庁舎建設事業費（継続費））	449,423 (市債) 282,900 (基金繰入金) 166,523	○ 令和元年度に作成した基本設計を受け、令和2年度に実施設計を作成し、工事事業者の選定後、本庁舎建設等の工事を実施していく。 【事業概要】 - 工損調査等 7,426千円 - 基本設計・実施設計他 209,427千円 継続費総額：274,000千円（H30～R2） - 本庁舎建設工事等 232,570千円 継続費総額：12,921,266千円（R2～R7）	新庁舎 整備 居室